岩盤ボーリング柱状図

調査名	二級河川沼田川水系関屋川支川　災害関連緊急砂防事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.4	調査位置	広島県三原市小泉町			北緯	34° 21′ 35.0400″
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所			調査期間	2021／10／21～2021／10／26	東経	132° 58′ 35.7500″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 71.57m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦製DO-DRXSO
総削孔長	10.00m								エンジン：ヤンマーNFD-10MK1　ポンプ：東邦製BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事
	70.77	0.80		礫混じり砂	茶白黒灰								細～粗砂主体。全体的にφ2～10mm程度の亜角礫を含み，最大φ50mmのものが表層に混入する。0.45～0.60m間は木片。0.6～0.8m間は植物片混入し，有機質である。
	68.62	2.95		礫混じり砂	茶褐								細～粗砂主体。全体にφ2～30mmの亜角礫含む。礫種は硬質な花崗岩主体で，しばしば風化礫を含む。
	66.87	4.70		玉石混じり砂礫	茶褐～淡褐灰								φ2～20mmの礫主体。砂は細～中砂主体。L=3～20cmの硬質な花崗岩玉石を含む。4.25～4.44m間の貫入試料は風化礫である。
	65.57	6.00		礫混じりシルト質砂	淡茶								細～中砂主体。細粒分を含む。礫はφ2～10mmの亜角礫主体で，5.5m付近に部分的に亜円礫を混入する。
	64.57	7.00		礫混じり砂	褐								細～粗砂主体。全体にφ2～10mmの亜角礫含む。礫径最大40mm程度。6.5～6.7m間に，コア長4cm程度の礫を混入する。
	62.57	9.00		花崗岩	黄褐灰	w5	h4	E	VI / V	d	D	0[0](100) / 0[0](100)	DH級の粗粒花崗岩。風化しており，砂状～礫状コアで採取される。指圧で崩壊する。
	61.57	10.00		花崗岩	淡褐灰	w3 / w2 / w3	h3 / h2 / h3	C / B / C	IV / II / IV	c / b / c	CL / CM / CL	45[45](100)	CL～CM級の粗粒花崗岩。短柱状～柱状コアで採取される。コア肌はやや粗い。ハンマー軽打により濁った金属音を発する。9.7m付近を掘進中，一時全逸水する。

孔内水位／測定月日：10/22 3.50；10/26 5.13

標準貫入試験 深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
8	1.15	8 / 300		
	1.45			
14	2.15	14 / 300		
	2.45			
31	3.35	31 / 300		
	3.65			
50以上	4.15	50 / 290	290	
	4.44			
17	5.15	17 / 300		
	5.45			
16	6.15	16 / 300		
	6.45			
50以上	7.15	50 / 220	220	
	7.37			
50以上	8.03	50 / 80	80	
	8.11			
50以上	9.00	貫入不能		
50以上	10.00	貫入不能		

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
		10/21	26		S／メタル	0	60	0	W10	0
			66	66／ケーシング	S／ダイヤ	0	120	1	W3 15	15
					S／メタル	0	60	0	W10	0
			92		S／ダイヤ	0	120	1	W3 15	15
					S／メタル	0	60	0	W10	0
		10/22			S／メタル	0	60	1	W3 15	15
			40		W／メタル					
		10/26			R／ダイヤ	0	180			